

第103号



琴清苑だより

発行：社会福祉
法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1139
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <https://www.futabakai.or.jp/>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp



令和七年度
事業計画・予算

アクティブ福祉・関東ブロック 合同開催

アクティブ実行委員 管理栄養士 新堀 裕昭
事務主任 田中 正人

令和7年は私たちが実行委員を努める“第20回アクティブ福祉 in 東京25”と、“第60回関東ブロック老人福祉施設研究総会”が、6月12・13日に東京会場で合同開催される年です。

アクティブ福祉・関東ブロック共にメインテーマを『介護・福祉の大変革2025～活力ある超高齢社会のために～』とし、従来の介護・福祉施設の仕組みについて大きく変革が必要とされる転換期を迎えた今、関東甲信越静（1都10県5政令市）各都県市の福祉施設職員がテーマに沿ったさまざまな研究をし、その取り組みや実践、研究成果を個人・グループで発表する研究大会となっています。

このような大きな大会の中、実行委員の私たちの仕事はまず大会を想定した係員マニュアル・スケジュール作成と担当者割り当てから始まり、研究発表者への事前説明、当日は会場運営全般を努めるわけですが、現在は今大会がスムーズに成功するよう実行委員全員一丸となって取り組んでいる真っ只中です。業務がある中で委員会開催は忙しくもありますが、たくさんの施設の方々とお話することが増え、新たな知見が得られたりと委員活動以外でも勉強になることが多々あり、外部からの情報を得る良い機会ともなっています。

合同大会はアクティブ福祉・関東ブロック両方の研究発表を聴ける貴重な機会となっております。琴清苑職員も外部研修として参加を予定していますが、介護・福祉にご興味のある方はぜひ会場に足を運んでいただければと思います。

琴清苑ではこのような機会を生かし外部からの情報を多く取り入れていき、ご利用者みなさまに満足していただける施設サービスを提供してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

琴清苑事業計画

I 基本方針

安定した施設運営への取り組みとして、毎月末の稼働率96%以上の継続を掲げ、今年度も職員一丸となつて、安定的な入所者確保の取り組み、各部署間での情報共有、連携協力によるスムーズな入所受入れを実施します。

また、生産性向上（業務改善）への取り組みとして、業務内容の見直しや改善、活性化を図るため、2階・3階介護職員の異動、停滞していた各種委員会活動を継続していくとともに、今年度からはICTやロボット等のテクノロジーの積極活用による業務の効率化、改善に取り組んでいきます。

当然ながら法人理念である「心の福祉」の実践を通じ、施設で生活するご利用者の安心、安全の確保につとめます。

面会制限の緩和に続き、令和7年2月からご利用者の外出、外泊も緩和し、一定条件のもと許可しています。また、希望者には施設内を見学していただき、施設の様子を直に感じていただいています。地域の方をはじめとして、より多くの方々に新しくなった琴清苑を発信しています。新型コロナウイルス、インフルエンザ、季節性感染症は根絶していません。感染拡大対応による業務制限を最低限に抑えるには、各職員の日々の体調管理、感染症標準予防策の励行がかかせません。これらを念頭において、日々の業務にあたっていきます。

1 重点目標

- (1) 安定した施設運営のため、毎月末の稼働率96%以上の継続
- ・安定的な入所者・待機者の確保のためのベッドコントロール
 - ・積極的な情報発信、営業活動
 - ・各部署間での情報共有、連携協力
 - ・法人内での申し込み利用者の情報共有
 - ・入所申し込みツール西多摩特養ガイドの活用
 - ・外部研修への参加、ブロック会からの地域情報の収集、把握
- (2) よりよい職場、サービス提供を目指した生産性向上（業務改善）への取り組み
- ・各介護職員の積極的な外部研修への参加
 - ・介護職員の定期的なフロア異動の実施
 - ・ICT、ロボット等のテクノロジーの活用
- (3) 法人理念である「心の福祉」の実践
- ・利用者の安心、安全の確保
 - ・質の高いサービスの提供、介護職員の確保、キャリアアップ

2 地域福祉サービス計画

- ・自然災害発生時の福祉避難所としての地域交流スペースの開放、また、必要時相互援助協定に基づいた給食の提供
- ・行政との連携およびBCPの定期的な見直し

3 年間施設整備計画

- ・利用者の生活に不可欠な消耗物品の買い替え
- ・施設内設備の必要な修繕の実施
- ・電力使用量、水道光熱費の削減と対策
- ・感染症発症時に必要な拡大防止対策物品等の備蓄整備

資金収支計算書（当初予算）	
勘定科目	琴清苑会計
事業活動収入計 ①	425,983,000
事業活動支出計 ②	408,875,000
事業活動資金収支差額 ③（①－②）	17,108,000
施設整備等収入計 ④	0
施設整備等支出計 ⑤	18,308,000
施設整備等資金収支差額 ⑥（④－⑤）	-18,308,000
その他の活動による収入計 ⑦	8,900,000
その他の活動による支出計 ⑧	7,500,000
その他の活動資金収支差額 ⑨（⑦－⑧）	1,400,000
予備費支出 ⑩	200,000
当期資金収支差額合計 ⑪（③＋⑥＋⑨－⑩）	0
前期末支払資金残高 ⑫	156,614,210
当期末支払資金残高 ⑬（⑪＋⑫）	156,614,210



タラの芽

職員紹介

常勤調理員

ガンヤブン ラーワン

(タイ人特定技能)

2月より厨房内配属となったガンヤブンラーワンさん(通称・ポッピー)を紹介させていただきます。

令和7年2月20日、奥多摩町に到着後、2月23日より非常勤調理員として就労を開始しています。すでに日本国内の惣菜製造業で就労経験があり、早期からの活躍が期待されるところです。

介護職員に続き、調理部門での外国人採用は初めてとなりますが、気持ち良く働ける職場環境を作っていきたいと思えます。

《本人からのコメント》

冬にはスキーに行きたいです。そして夏にはキャンプに行つて山や川の景色を見たいですが、私にとって最も重要なことは、日本で一番やりたいことは働いてお金を稼ぎ、家族を養い、将来のためにお金を貯めることです。

(原文ママ)

インドネシア人技能実習生
4期生・5期生に関して

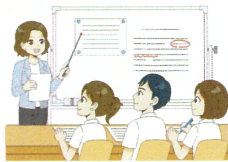
介護支援専門員兼生活相談員

吉井 直生

- インドネシア人技能実習生4期生
- ・ディダ ヤズワ ラマダニア
 - ・サルワ ヒクマー
 - ・シティ ザキアー メガナンド
- インドネシア人技能実習生5期生
- ・フィルダ スルフイラ プトリ
 - ・ナフィサ ナイラトゥル イッサ
 - ・ウクトフィア ビキ リズキアナ
 - ・ウィルダ ハスニアウリア

4期生3名は令和7年3月4日に入国し、あけぼの成田国際研修センター(千葉県富里市)で1ヶ月間の入国後研修を受講しています。4月7日が配属予定日になっています。配属日は監理団体CPOCSさん同伴のもと、奥多摩町役場で転入、マイナンバー申請、住民票発行等の諸手続きを完了した後、施設に来ることになっています。

5期生については、在留資格認定証明書が交付されるのを待っている状況で、5月入国の見通しとなっています。



琴清苑 外出・外泊の再開について

日頃より施設での感染症対策にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和6年6月より直接面会を再開し、施設内で大きな感染症の発症もなく経過をしております。

つきましては、感染症対策を引き続き行い、ご利用者の外出・外泊を令和7年2月20日より下記の方法で再開することになりました。

記

方法(申請手続き)

1. 電話で予約の場合

- ・外出・外泊を希望する日時・期間等を各フロアーの主任・副主任にお伝えください。
- ・電話を受けた職員は申請書(外出・外泊届け)を使用してご家族に聞き取りを行います。
※ その場での上承はできませんので、数日間のお時間をいただきます。
- ・医師より外出・外泊の可否が出ましたら、ご家族へご連絡をいたします。

2. 窓口で予約の場合

- ・その場でご来苑者のご家族に申請書(外出・外泊届け)を記入していただきます。
- その後は上記と同様。

※ 外出は外出日の5日前までの申請、外泊は確認や準備に時間が必要なため、1週間前までの申請とさせていただきます。

3. 当日

- ・出発時間までに荷物チェック表にて再確認を行い、ご家族到着後、職員が1階まで同行します。
- 帰苑時も職員が1階までお迎えに行きます。その場で、職員と一緒に荷物の確認を行います。

4. 備考

- ・車椅子の貸し出し可
- ・外出先でのケガや急変時の対応等はご家族でお願いいたします。
- ・紙オムツ・紙パンツ類の大体の必要数は施設で準備します。 ※ 足りない分はご家族で準備願います。
- ・出発時間：午前10時～午後3時 ※ 施設での送迎は行っていません。
- ・帰苑時間：最終帰苑時間は午後4時まででお願いします。
- ・外泊期間：基本2泊3日までとし、それ以上は要相談。
- ・隔離期間：現在の面会と同様(帰苑日より3日間)とします。





職員で御詠歌を唱え、供養いたしました。

彼岸供養

2F 介護副主任 奥平



3F
介護副主任
大井

今年も無病息災で過ごせますように。

節分



節分午後の時間に職員と一緒に豆まきを行いました。外は雪が降っていました。も寒い日でした。職員扮する鬼を豆まきで退治をして外に逃げていく姿にみなさん笑顔でとても楽しそうに過ごされました。



3月17日、奥多摩消防署員指導のもと、心肺蘇生およびAEDの取扱い訓練を実施しました。いまだAEDに触れることが少なかったため、今後の活用につながる訓練が出来ました。

3月の防災訓練



2月の防災訓練

2月13日、羽村市・神明園の中村園長を講師に迎え、『防災想定ゲームK-1ZUKI』の実践訓練を行いました。当日は町内他4施設の職員にも参加していただきました。



2025年1月・2月・3月の選択食

管理栄養士

新堀 裕昭

1月の選択食 1月 23日 昼食

A: ミートソース

B: ごはん・魚のきのこバター焼き

2月の選択食 2月 21日 昼食

A: カレーうどん

B: ごはん・豚肉とじゃがいも味噌炒め

3月の選択食 3月 21日 昼食

A: 豚こま肉の酢豚

B: えびの中華風卵炒め

選択利用者 52名

選択利用者 39名

選択利用者 46名

選択利用者 41名

選択利用者 36名

選択利用者 49名



今後もご利用者に喜んでいただける食事を提供できるよう精進していきます。

◆編集後記◆

寒い冬が終わり、心地よい暖かさと共に新年度を迎えることが出来ました。これから『新』を迎える皆さまのご活躍を期待しております。

田中

《ボランティア状況》

令和7年1月～3月

(敬称略)

おくたま傾聴ボランティア
ふくろう

3月 中野区
奥多摩町

1名 1名

2月 昭島市

1名

1月 奥多摩町

1名

《入苑された利用者》

令和7年1月～3月

6月8日 誕生会

5月1日～3日
しょうぶ湯

4月8日 灌仏会
(花まつり)

4月6日 誕生会

行事予定

